

令和3年5月臨時部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和3年5月19日（水） 午前8時35分から午前10時25分まで

◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室

◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・新型コロナウイルスの感染を抑える決め手はワクチン接種であり、1日も早く接種を終える必要がある。
- ・65歳以上の高齢者については、7月末までに着実に完了させる。
- ・ワクチン接種関連業務のために兼務辞令を発令しているが、各部局においては、通常業務も遅滞なく進めてもらいたい。
- ・新型コロナウイルス感染症の影に隠れて、様々な課題が生じており、適切かつ着実に対応してほしい。

1 協議事項

(1) 令和3年6月市議会定例会提出議案について（総務部）

ア 条例の改正等について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明し、協議を行った。（資料1参照）

○補足説明

〔地域・市民生活部長〕勤労者女性会館しなのき及び働く女性の家（柳町・南部）に係る改廃条例については、6月定例会に提出予定であったが、内容を精査する必要が生じたため、提出時期を9月定例会以降とすることとした。

○質疑なし

イ 令和3年度6月補正予算（案）について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明し、協議を行った。（資料2参照）

○質疑なし

ウ 令和2年度3月専決補正予算について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明し、協議を行った。（資料3参照）

○質疑

〔副市長〕最近では災害や新型コロナウイルスの影響もあり、専決処分が増えている。議会に対して丁寧な説明を行うこと。

エ 長野市市税条例の一部改正について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明し、協議を行った。（資料4参照）

○質疑なし

○今後の方向性

ア～エについて、全て原案を了承。

(2) 一般廃棄物（ごみ）処理手数料の見直しについて（環境部）

標記事項について、環境部長から説明し、協議を行った。（資料5参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

(3) 七瀬従前居住者用住宅及び長野市職員住宅の活用について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明し、協議を行った。（資料6参照）

○質疑

〔市長〕家賃は民間の賃貸住宅に配慮するとのことだが、空き部屋が出ないようにすることも重要。家賃設定には十分注意すること。

〔建設部長〕近隣のマンションの価格を調査するとともに、階により3段階程度に分けて家賃設定を変える予定である。民間に配慮しながら、満室になるよう入居者の確保にも留意して進める。

〔市長〕修繕については、必要性を見極め、できるだけ費用を抑えること。

〔建設部長〕承知した。

〔財政部長〕収支見込はどうか。

〔住宅課長〕七瀬従前居住者住宅は、黒字を見込んでいる。

〔副市長〕その収支は満室の場合で想定している。実際に満室にする必要がある。

〔市長〕満室とすることを前提に家賃設定を検討すること。

〔企画政策部長〕審議会には本日の協議内容を踏まえて諮問してほしい。

○今後の方向性

原案を了承。

(4) 被災者に対する住宅再建の支援について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明し、協議を行った。（資料7参照）

○質疑

〔財政部長〕トレーラーハウスの活用による支援に当たっては、被災者本人を契約主体とする方向で進めてほしい。自力再建した人とのバランスを考慮すべきである。

〔建設部長〕地域や被災者に寄り添った対応をしたい。市が購入又は賃借して被災者に貸与することも含め、財政部とも十分に協議しながら進めたい。

〔財政部長〕民有地に行政が貸与したトレーラーハウスを設置した事例はあるのか。前例となれば、今後の災害の際には、誰もが自宅敷地への設置を希望すると思う。被災者本人の契約とする制度にしなくても大丈夫なのか。

〔建設部長〕災害支援ではないが、鬼無里や信州新町の厚生住宅の事例がある。また、本件が被災者支援の良い事例として全国に広がる可能性もある。

〔財政部長〕厚生住宅は古い事例であり、現在は状況が異なる。

〔副市長〕制度の作り方の問題である。シンプルに設計することが重要で、補助制度なら補助制度一本にすべき。他に影響しないよう長沼地区に限定した制度にしてほしい。

〔企画政策部長〕トレーラーハウス活用の手法については、さらに検討を進めてほしい。

○今後の方向性

原案を了承。

2 その他

(1) 避難情報の変更について（総務部）

標記事項について、危機管理防災監から説明を行った。（資料8参照）

○質疑

〔上下水道事業管理者〕市民は、避難情報を気象庁の発出する警報等の気象情報と結び付けて考えている。広報に当たっては、両者をセットで発信した方が分かりやすい。

〔危機管理防災監〕今後「広報なごの」等で周知する際には、分かりやすい説明を心がける。

〔市長〕避難指示と避難勧告が一本化されたことにより、市の避難所開設等の準備も今までより早くなるということか。

〔危機管理防災監〕その必要があると考えている。

(2) 商工観光部における次期個別計画の策定について（商工観光部）

標記事項について、商工観光部長から説明を行った。（資料9参照）

○質疑なし

(3) 長野市地域公共交通計画の策定について（都市整備部長）

標記事項について、都市整備部長から説明を行った。（資料10参照）

○質疑なし

以上